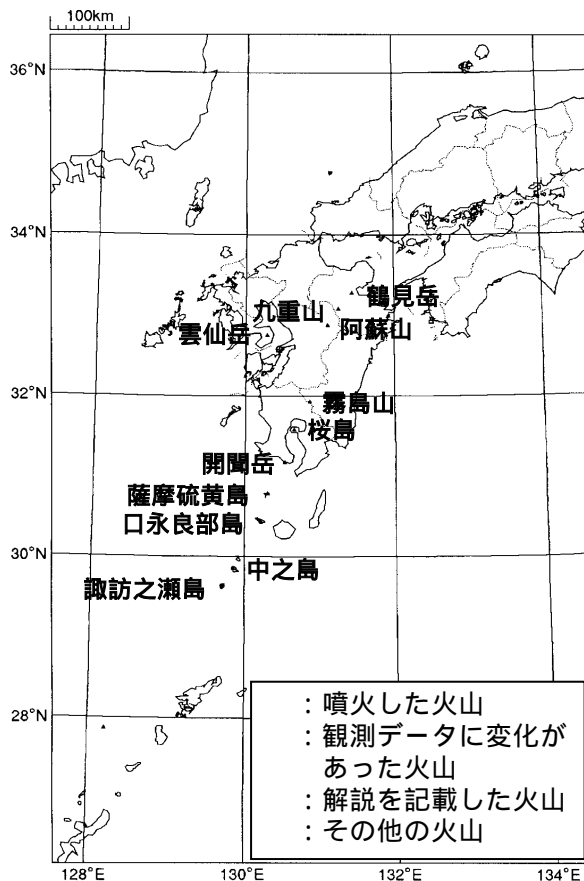


九州地方の火山活動解説資料（平成 14 年 4 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



：桜島

桜島南岳は、4月は噴火活動がやや活発でした。1ヶ月間の噴火回数は17回で、そのうち爆発は16回でした。火山性地震は少ない状態で経過しました。

：諏訪之瀬島

4月10日から14日にかけて火山活動が活発となりました。この期間、連続的な火山性微動が発生し、32回の爆発地震を観測するなど活発な噴火活動がありました。また、この期間に集落では降灰や爆発音および鳴動が確認されています。

：阿蘇山

中岳第一火口の火山活動は表面活動、地下活動ともにやや活発化しています。4月の中岳第一火口は、依然として全面湯だまり状態が続いています。南側火口壁下の赤熱現象も引き続き観測され、19日には416を観測しました。

地下活動は孤立型微動が1日から7日にかけて多発し、火山性地震も3月に比べ増加しました。噴煙活動に、大きな変化はありませんでした。

：雲仙岳

19日に普賢岳方向が僅かに上がるような傾斜変動を伴う火山性微動を観測し、普賢岳山体直下の地震が一時的に増えましたが、火山活動には大きな変化はありませんでした。

：薩摩硫黄島

地震回数は3月よりやや減少しましたが、依然多い状態が続きました。表面活動に変化はありませんでした。

：九重山、霧島山

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報1号	4日10時00分	孤立型微動の増加
諏訪之瀬島	火山観測情報5号	11日10時00分	連続的な微動を観測。噴火。
	火山観測情報6号	12日10時30分	機上観測、微動振幅増大。

次回の火山活動解説資料の公表は6月7日(金)の予定です。